

【評価実施概要】

事業所番号	173200585		
法人名	有限会社 美深シルバー支援		
事業所名	グループホーム びふか		
所在地	098-2235	中川郡美深町字南町25番地 (電話) 01656-2-1431	
評価機関名	特定非営利活動法人福祉サービス評価機構 K-ネット		
所在地	札幌市中央区南1条西5丁目7愛生館ビル601B		
訪問調査日	平成19年9月30日	評価確定日	平成19年11月14日

【情報提供票より】(2007年 8月 28日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和 17 年 2 月 21 日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	13 人	常勤 5 人, 非常勤 8 人, 常勤換算	5

(2) 建物概要

建物構造	木造 造り		
	1階建ての ~ 1階部分		

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	25,000 円	その他の経費(月額)	円
敷金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	無
食材料費	朝食	250 円	昼食 250 円
	夕食	300 円	おやつ 100 円
	または1日当たり		900 円

(4) 利用者の概要(8月28日現在)

利用者人数	9名	男性 4名	女性 5名
要介護1	3	要介護2	2
要介護3	3	要介護4	1
要介護5		要支援2	
年齢	平均 84歳	最低 70歳	最高 95歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	美深厚生病院・名寄市立総合病院・瀬尾医院・松尾歯科・美深歯科医院
---------	----------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

自然豊かな畑作地帯に位置しているホームです。散歩コースになっているホームの周りも整地されており、安全面にも配慮されています。また菜園では花々の他はもやしや玉ねぎ、かぼちゃなど季節に応じた野菜を作り、こだわりの食材で食事をより楽しいものにしていく。ホーム内も事務所などの間仕切りがないため開放的で家庭的雰囲気となっており、事務所の薪ストーブや小上がり風の和室、居間の角を利用した、広いスペースの窓からも自然の風景が見渡せるなど、とても落ち着いたきのある空間となっている。また施設はじめ、職員からも利用者の生活リズムに合わせた、ゆったりとした口調やさりげない支援の姿勢が見られ、大変あたたかみのあるホームとなっています。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回の評価でケアサービスについての改善項目が上げられていたが、情報シートの活用やスタッフ間の会議等においても情報を共有し、一人ひとりに寄り添ったケアが家族に大変喜ばれています。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 運営者、管理者、職員は自己評価及び外部評価の意義をよく理解されており、それらの結果を踏まえ全職員で見直しの機会と捉え、サービスの質の向上につながっています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6) 2ヶ月毎に自治会長、老人クラブ、特養、包括、住民生活課、家族代表など多数の参加者のもと、入居者の状況、サービス提供の状況、勤務者の状況説明と自己評価、外部評価も見てもらい、事業所の内容への理解と意見も出されることで、充分活かされた会議内容となっている。会議記録も残されています。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 毎月、各担当者が利用者の様子や健康状態等を記載し送付している他、ホーム便りの発行や訪問時には気軽に話せる雰囲気づくりといつでも利用できるよう、苦情ポストも設置されている。家族会も設けています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 地域でのお祭りの参加や民生委員の方によるボランティア活動、民謡の会、畑作物の差し入れなどでの交流もあり、また運営推進会議への地域の役員の参加などを通じて地域との連携が図られており、地元の人々との良い交流が持たれています。

評価結果(詳細)

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	利用者が地域の中で暮らし続ける支援として、「家庭的な普通の家」を基本に独自の理念を掲げている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は朝の申し送りやミーティングでケアの統一実現のために日々理念を共有し、実践に向けて取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域でのお祭りの参加やホーム内での交流でふれあいを大事にし、運営推進会議など地元の人々と交流することに努めており、地域性も十分に活かされている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者、管理者、職員は自己評価及び外部評価を実践する意義を理解しており、それらの結果を踏まえ全職員で話し合いを行うなど、具体的な改善に取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>2ヶ月毎に、自治会長、老人クラブ、特養、包括、住民生活課、家族代表などの多数参加のもと、経過報告や取り組み状況を報告し、意見反映している。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>事業所として市町村の連携の重要性を理解しており、行き来する機会をつくることで、積極的な協力も得られるなど、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月、各担当者が利用者の様子や健康状態等を記載し送付する他、ホーム便りの発行と訪問時には都度報告している。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族会を設け、また面会や訪問時に気軽に話せる雰囲気づくりといつでも利用できる苦情ポストも設置されており、運営推進会議においてもその機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>運営者は利用者との馴染みの関係を重視し、離職等があった場合は、新しい職員への申し送りや利用者への紹介などで、利用者のダメージを最小限に抑えられるよう、最善の努力をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>他の施設研修や勉強会、資格所得へのバックアップ体制もとられており、職員の育成に努めている。今後、ホームがよりよいサービスの提供を目指す為に、質の高い文献も利用されていた。</p>	○	<p>新しい職員の育成については、個別指導を行ってはいるが、「新人養成計画書などへの記載がないため、業務のOJTを活用するなど体系的な育成の取り組みに期待します。</p>
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>グループホーム協議会への参加や他事業所での学習会、相互訪問等の活動を通して積極的に行われ、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>本人が安心して、納得した上でサービスが利用できるよう時間をかけ利用者・家族に馴染んでもらうことからはじめ、入居時には家族にも2～3泊まってもらうなど、対応に工夫している。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>人生の先輩として、利用者に教えてもらう気持ちで一緒に過ごし、学び支えあう関係を心掛けている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>本人の暮らし方の希望や意向に努め、外出希望があった場合はできる限りの送迎や家族へ連絡をするなど、利用者主体の対応に努めている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人・家族の思いや意見をもとに、利用者が自分らしく暮らせるよう、全職員で話し合い、作成に活かしている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>職員間で情報を共有し、定期的な評価・見直しと本人の状態変化に合わせ、適宜見直しを行っている。</p>	○	<p>必要時の確認やプランの見直しもスムーズに行えるよう個人ファイルへの綴り方を現在検討中であるため、早期に取り組み、実践されることを期待します。</p>
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>希望に応じて通院の支援や家族がいつでも一緒に食事や宿泊ができるよう柔軟な対応に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	本人及び家族の希望する医療機関を受診できるよう支援している。		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	事業所が対応しうる最大の支援方法を踏まえて、方針を家族・医療機関・スタッフ間で共有している。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	一人ひとりの誇りやプライバシーを尊重した声かけが行われ、誘導の際の対応にも配慮している。	○	記録等の個人情報の取り扱いについても、事務所がフリーになっているため、個人名が人目につかないよう、また鍵のかかる書庫への保管など、よりプライバシー確保の徹底を検討中であり、早期の取り組みに期待します。
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	本人に合わせた運動やレクを取り入れるなど個人の意志を尊重し、一人ひとりのペースを大切に支援をしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	菜園で育てた食材を豊富に使い、職員も一緒に食事をすることで、和やかな雰囲気となっており、準備や後片付けも本人の希望や力量に応じて一緒に行っている。また利用者の誕生日には合同ではなく、誕生日当日に本人の希望するメニューでお祝いをするなど、個別的なサービスに徹している。	○	利用者の誕生日には合同ではなく、当日の本人の好物のメニューでお祝いをするなど、大変心のこもったサービスが実践されています。
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	基本的な入浴日は決まっているが、利用者の体調への配慮や希望する時間帯にも入浴できるよう柔軟に対応している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	一人ひとりの生活歴を活かし、本人と相談しながら家事仕事のお手伝いや散歩・季節の行事等に出かけるなど、気晴らしの支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	日常的な散歩や利用者の希望に応じ、一緒に買い物に出かけたり、行きたい場所への外出支援など、積極的に行われている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵の掛けないケアに取り組んでおり、利用所が外出しそうな様子があれば、さりげなく声をかけ、一緒について行くなど安全面にも充分配慮している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>定期的に避難訓練を実施し、緊急通報装置付近には大きな文字で、具体的な例題を引用した火災時と緊急時の二通りのマニュアルが掲示されているなど、昼夜問わず利用者が安全に避難できるような方法を身に付けている。</p>	○	<p>今後の計画において、地域の方々にも一緒に避難訓練に参加してもらえようような取り組みを期待します。</p>
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事や水分摂取状況のチェックと月一回の体重測定を行い、一人ひとりの状態や習慣に応じた支援をしている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>家庭的な自然な空間の中で、利用者と職員がゆったりとした時間を過ごしている。また居間の角を利用した広いスペースの窓から見渡せる風景が季節感を充分に感じられるものとなっている。</p>	○	<p>利用者と職員が普通の家庭でゆったりと過ごしている様子が大変ほほえましく、利用者主体の取り組みに今後も更に期待します。</p>
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には本人の馴染みのものや写真、使い慣れたものを置き、利用者の居心地のよさに配慮している。</p>		

 は、重点項目。